



国際ロータリー第2630地区 岐阜A分区

岐阜中ロータリークラブ

Weekly Report

平成 24 年 5 月 8 日(火)

第 1009 回例会 第 931 号

会 長 伊 藤 善 男
 幹 事 加 納 永 一 朗
 発 行 ウェブ委員会
 例 会 火曜日 12 時 30 分
 会 場 岐阜都ホテル
 事務局 岐阜市神田町 2-2
 電 話 058-264-9235

クラブスローガン
明るく楽しい例会づくりで
100%出席を目指そう

2011-12 RI テーマ

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

会 長 挨拶

会長代理 安藤元一副会長

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために



『RI 第 2630 地区

2012 年地区協議会に参加して』

先日の 22 日曜日、瑞穂市の朝日大学にて地区協議会が開催されました。次年度 RI 会長 田中作次氏は、埼玉県八潮ロータリークラブ所属の 30 数年ぶりの日本からの会長であります。

協議会に於いて、村橋ガバナーエレクトは、先に行われた国際協議会での RI スローガン「奉仕を通じて 平和を」についての田中次期 RI 会長のお話に大変感銘を受けたそうです。それを受けて CLP を含めた次年度活動方針を熱く語られました。

私は 3 年前の 2009 年 5 月、直前会長の時に開催された地区の「クラブ定款細則改定研修セミナー」にて初めて

CLP の言葉を知りました。セミナーでは、CLP の解説と導入にあたってのメリット・デメリットも導入されたクラブの事例報告書に記載されていました。それを読んで、正直私はどちらか言えば、CLP 導入には消極的な感想を持ちました。即ち、親睦を軸に活動を考えていたクラブにとって、CLP 導入によってクラブ内が二つに分断してまったという事例があり、正に当クラブがそうな様な危機感を覚えたからです。

しかし、3 年経った今、各クラブの会員減少に歯止めが掛からない現状をみていましたら、避けては通れない道だと感じた次第です。

そういった意味では、次年度安田会長には、強いリーダーシップを発揮していただき、翌年の森井会長エレクト、そして、その次と 3 年計画ぐらいで、より魅力あるクラブ作りに取り組んでいただき、会員拡大等につなげていただけたらと思う次第です。

委員会報告

安田高志次年度会長

第 2630 地区協議会が 4 月 22 日(日)に開催されました。参加していただきありがとうございました。村橋ガバナーエレクトの方針にご理

解とご協力をお願いします。

地区協議会報告

安田高志次年度会長

■開催日時 平成 24 年 4 月 22 日(土)
12:00~17:00

■開催場所 朝日大学

第 2630 地区協議会が、ホストクラブ本巣ロータリークラブにより開催された。村橋ガバナーエレクトの点鐘で国歌斉唱・ロータリーソング「奉仕の理想」と本巣ロータリークラブ会長の開会の言葉・歓迎の挨拶で始まった。

桑月パストガバナーより、地区次期研修委員長として「ロータリーの本質と存在意義を考える」と題しての講演と村橋ガバナーエレクトから次年度の RI 会長エレクトの田中作次さんの生い立ちから今に至る生き方と RI 方針「奉仕を通じて平和を」を紹介され地区活動方針については、三重県と岐阜県に関わりある松尾芭蕉の言葉「不易流行」を引用され「不易」とは、ロータリーの綱領を変えてはならない。「流行」とは、時代の変化に対応し時代に合わせたロータリーの戦略計画・財団への寄付・ロータリー世界平和フォーラム参加・東日本大震災福島原発事故への支援活動をする方針を発表された。

前例会の記録

第 1008 回

平成 24 年 4 月 24 日(火)

[点鐘] 12 時 30 分

[ソング] 手に手つないで

[ゲスト] (株) 共立総合研究所

主任研究員 河村宏明様

[ビジター]

[出席] 会員総数 34 名 (出席免除 5 名)

本日出席 18 名 52.94%

[行事] 卓話『最近の経済情勢』

株式会社共立総合研究所

主任研究員 河村宏明様

担当 職業奉仕委員会

次 回 予 定

第 1010 回

平成 24 年 5 月 15 日(火)

[点鐘] 12 時 30 分

[行事] 卓話

担当 幹事

その後、担当別分科会に分れ、柴田次年度幹事・田辺次年度会計と私で、戦略計画部門の分科会に参加し、次年度地区予算案の説明を受けました。地区に対する意見要望の中で、10年前の2630地区会員総数と現在の会員数を比較すれば大幅な減少が見られ、地区活動予算配分の偏りがあるように思われる。そこで、次年度村橋ガバナーが、各クラブにCLP(クラブリーダーシッププラン)を導入し、時代にあった変化をしなければならないとの話から、地区もDLP(地区リーダーシッププラン)を取り入れ、地区委員会事業と予算の見直しの要望が出されました。

その後、桑月パストガバナーから、クラブ戦略計画部門に関する説明が行われた。現在RIの方針が、本来のロータリーの綱領に即した活動に思えない方向に傾いているとの問題提起をされ、貴重なご意見をお聞きしました。

分科会が終了後、全体会議場に移動し、各分科会の内容説明報告がされ、

由良パストガバナーから、本日の地区協議会に関する全体の講評がありました。

次期地区協議会を開催するホストクラブ桑名西ロータリークラブ渡辺会長の挨拶と、次期地区加藤幹事が閉会の挨拶を行い、村橋ガバナーエレクトの点鐘で地区協議会が終了した。

最後に、当日は朝からの雨で少し肌寒い日でしたが、地区協議会に参加していただきました岐阜中ロータリークラブの方々ご苦勞様でした。

これから2ヶ月半弱、7月から次年度の岐阜中ロータリークラブ活動がスタートします。会員皆様のご協力をお願いします。

友情と奉仕の灯を

スマイルボックス委員会

大橋哲也君

ロータリークラブゴルフコンペで優勝させていただきました。これを励みにシングルを目指してがんばります。ありがとうございました。



内木一博会員

卓 話
『最近の経済情勢』
卓話者 株式会社共立総合研究所
主任研究員 河合宏明様



卓話者 河合宏明様

